

令和 7 年 6 月 23 日

「Peace Study Tour 2025」を開催します

広島大学は、平和を祈念する重要な日である 8 月 6 日前後から 9 月中旬にかけて、本学の協定校を中心とした海外の大学から学生を招き、10 日間から 2 週間程度のサマースクール「Peace Study Tour 2025」を実施します。

本ツアーでは、地球規模の多様な課題をテーマに複数のプログラムを実施します。参加者は、講義、ディスカッション、グループワーク、フィールドワークなどを通じて、多様なバックグラウンドを持つ学生たちと協働しながら学びを深めます。そして、全てのプログラムを横断的に実施する平和学習においては、広島市で開催される平和記念式典への参列、平和記念資料館の見学、被爆体験証言者・小倉桂子様による講話の聴講等を通じて、平和の尊さを体感します。

なお、本ツアーは 2023 年度に初めて開催され、第 3 回目を迎えます。今年度は、これまでよりも大幅に参加人数が増え、16 か国から 140 人を超える大学生の参加を予定しています。特に今年は、被爆 80 周年という節目の年にあたり、特別講師としてノーベル平和賞を受賞された日本原水爆被害者団体協議会（日本被団協）の箕牧 智之（みまき としゆき）理事長をお迎えするなどして、以下の 6 つのプログラムを展開いたします。箕牧理事長は下記①～③のプログラムでご自身の被爆体験と平和への取組について講演される予定です。

本学を始めとした国内外の学生たちが、プログラム修了後に、平和の重要性を深く理解し、グローバル社会で活躍する平和の担い手として世界各地にその思いを広げていくことが期待されます。

●「Peace Study Tour 2025」実施プログラム

使用言語：英語、開催場所：東広島キャンパス、広島市等

	プログラム名	開催期間	テーマ
①	INU 学生セミナー	8/2～10	核軍縮と核不拡散
②	広島大学 & 笹川平和財団（※1） & コロンビア大学共同サマーコース	8/2～10	自然資源管理における対立と協力 - 積極的平和とSDGs
③	文部科学省「大学の世界展開力強化事業（※2）」（アメリカ）：日米ジョイントサマープログラム	8/2～11	未来の仕事と社会における人工知能の役割

④	文部科学省「大学の世界展開力強化事業（アジア）」：キャンパスアジア+サマースクール	8/19～27	インクルーシブ・マインドを醸成するアジア地域国際協働人材育成
⑤	文部科学省「大学の世界展開力強化事業（EU）」：サマーコース	8/19～9/3	海洋・海事分野における AI 活用
⑥	文部科学省「大学の世界展開力強化事業（インド太平洋）」：AGILE Workshop	9/1～12	循環型経済

※1 笹川平和財団：国際交流および国際協力の推進を目的として、日本財団およびモーターボート競走業界の支援を受けて 1986 年に設立された財団。国際社会の課題解決に向け、必要な事業を幅広く実施・支援している。

※2 大学の世界展開力強化事業：グローバル人材育成や大学の国際展開力強化を目的に、日本人学生の留学促進や外国人学生受入れを支援する文部科学省の事業で、毎年度、戦略的に重要な国や地域が対象として設定される。

<Peace Study Tour 過去の実施状況>

【第1回】 開催日：2023 年 7 月 31 日～8 月 11 日

海外大学からの参加人数（国）：79 人（15 か国）

【第2回】 開催日：2024 年 8 月 1 日～28 日

海外大学からの参加人数（国）：115 人（17 か国）

<過去に実施した Peace Study Tour の様子>



<取材について>

メディアの方は、すべてのプログラムについて、傍聴、撮影、および講師・参加学生へのインタビューが可能です。

【お問い合わせ先】

広島大学国際室国際部留学交流グループ（担当：梅下、高）
TEL:082-424-4550、6182 FAX:082-424-4545